

2019年度両性の自立と平等をめざす教育研究会

8月3・4日に東京の日本教育会館で開催され、高教組からは、男女平等推進委員会から1人、青年部から1人を含む6人が参加しました。1975年に「女子教育もんだい」研究として始まったこの研究会は、それまでの良妻賢母教育であった女子教育の見直し、女性の生き方の問い直し等を提唱してきました。ジェンダー平等教育はすべての人が関わる課題であるとして、1997年に現在のように名称を変更しています。

1日目には、「ジェンダー平等をめざす世界の潮流」と題して、林陽子さんが講演しました。前国連女性差別撤廃委員会委員長として活動してきた弁護士である林さんからは、世界のジェンダー平等を推進してきた立場から、日本のみならず世界の現状について詳細な報告がありました。「女性差別撤廃条約」は、国連の9つの主要人権条約のひとつで、1979年に成立し今年には40周年を迎えます。国連加盟の193カ国中189カ国が批准しています。未批准国4カ国は、ソ



高教組の参加者



林陽子さんの講演

マリア、イラン、スーダン、そしてアメリカだということです。日本は1985年に条約を批准しましたが、選択議定書には未加入です。日本政府は日本の最高裁の判断と異なった場合、どのようにするか検討中であるとして40年も態度を保留しているというふうなお話を聞きました。

その後は、古田典子さん（弁護士・昨年度の人権学習会の講師として呼びました）、野坂祐子さん（大阪大学）、内海早苗さん（滋賀県教組・前日教組女性部長）の3人のシンポジストと、多賀太さん（関西大学）をコーディネーターとするシンポジウムが行われました。テーマは「ジェンダー平等教育をすすめよう～多様性を排除しない社会に向けて～」で、活発で刺激的な意見交換が行われました。

2日目は4分科会に分かれて、更に学習を深め、知らなかったこと、身近にあって気づかなかったことなどを再認識した2日間でした。

自動車共済 お見積りキャンペーン

● 2019年7月1日～9月30日 ●

資料&見積書請求いただいた方に

もれなく
プレゼント!



間伐材を利用して作った
「あみりん」入り定規(16cm)です。

「記入するのは面倒！」
という方は、車検証および
現在加入の保険(共済)の
証券(証書)をご用意のうえ
お電話ください!



[平日9:00～17:30]

TEL 019-687-6760